

2009 年の中国の繊維需要動向

2009 年の中国の繊維産業を直近のデータからみると、世界的な同時不況の影響から、繊維品輸出が 11 年ぶりの前年実績割れとなる中、好調な内需が支える形で繊維生産は拡大を続けている。

1. 繊維品の輸出動向

2009 年 1-11 月の繊維製品輸出は、前年同期比 11.0% 減の 1,541.2 億ドルとなった。中国の繊維品輸出は 2000 年以降、年率 17% の増加を続け、2008 年までの 8 年間に 3.5 倍に拡大したが、2009 年は、アジア危機のあった 1998 年以来 11 年ぶりの前年実績割れとなることが確実視されている。

内訳をみると、紡織品は 10.7% 減の 576.3 億ドル、衣類は 11.2% 減の 964.9 億ドルと、ともに 2 桁減である。2009 年 2 月、4 月に輸出時の増値税還付率の引上げを行ったが、その効果は限定的であった。

輸出相手別にみると、アジア地域は 12.0% 減の 1,541 億ドル。日本向けは、0.3% 増の 201 億ドルとほぼ横ばいにとどまったが、韓国向けはウォン安もあって 28.6% の大幅減、香港向けも 15.5% 減となった。米国向けは、2008 年末で数量規制が完全に撤廃されたため、米国が消費不振から、同国の繊維製品輸入が大幅減となる中（1-10 月で 14.5% 減の 683 億ドル）、1.5% 増の 253 億ドルとなった。EU 向けは、EU 域内の消費不振などから 8.1% 減の 334 億ドルとなった。海外の需要不振に加え、2009 年は中国製品に対する各種保護主義がみられたことも、中国の輸出環境の悪化をもたらした。

2009 年 1-11 月の中国の繊維品輸出

(億ドル、%)

	繊維製品計		紡織品		衣類等二次製品	
	輸出額	前年比	輸出額	前年比	輸出額	前年比
世界計	1,541	-11.0	576	-10.7	965	-11.2
アジア	681	-12.0	306	-8.7	375	-14.5
香港	125	-15.5	63	-20.1	63	-10.2
日本	201	0.3	42	5.8	159	-1.1
韓国	38	-28.6	17	-19.4	21	-34.8
アセアン	96	-5.5	66	-1.7	30	-12.9
米国	253	1.5	71	-7.7	182	5.7
EU27 カ国	334	-8.1	78	-12.6	256	-6.7

2. 繊維品の内需動向

輸出が不振な一方、内需は堅調に推移した。1-10 月の全国の重点大型百貨店の衣料売上は前年同期比 13.7% 増の 9,491 億元となった。4 月以降は 2 桁増が続いており、10 月はホリデーシーズンの売上が好調であったことから、前年同月比 24.4% の大幅増となった。

政府の積極的な景気対策や消費刺激政策の効果もあり、衣料用だけでなく、産業用の需要も好調に推移した。新型インフルエンザの流行によって、マスク、防護服などの医療用製品の需要が大幅増となったほか、環境規制・環境保護意識の高まりからレジ袋代替のエコバッグやフィルター用製品の需要が拡大、積極的なインフラ整備から土木資材の需要や、3 月から始まった自動車下郷（自動車購入への支援策）による好調な自動車販売から自動車用繊維需要が拡大しており、産業用に多く用いられる不織布の生産は、1-11 月で前年同期比 27.1% 増の 116.8 万トンとなった。

好調な内需に支えられ、繊維生産は各段階とも増加している。1-11 月の主要繊維の生産は、化学繊維は 14.9% 増の 2,501 万トン、紡績糸は 11.8% 増の 2,169 万トンと川上段階では 2 桁増を維持した。織物は 4.4% 増の 513 億 m、衣類は 2.1% 増の 211 億点となった。

2009 年 1-11 月の中国の主要繊維の生産

	単位	生産	前年同期比
化学繊維	万トン	2,501	14.9
紡績糸	〃	2,169	11.8
織物	億 m	513	4.4
衣類	億点	211.5	2.1

繊維業界の業績をみると、2009 年は月を追って回復基調が鮮明となった。繊維業務売上は、1-2 月は 1.3% の微増、1-5 月は 4.4% 増であったものが、1-11 月は 10.5% 増と 2 桁増となった。利益は 1-5 月までは減益であったが、1-11 月では 25.4% 増となり、また、欠損企業の比率も 1-11 月は 17.7% へと低下している。

中国の規模以上繊維企業の業績（前年同期比）

	1-2 月	1-5 月	1-11 月
繊維業務売上	1.3	4.4	10.5
利益総額	-11.0	-0.1	25.4
欠損企業の比率	25.2	23.5	17.7

（担当：業務調査グループ 鍵山）